



高岡地区広域圏事務組合の環境学習ツアーは17日、氷見市の高岡広域エコ・ク

# 再エネ発電 親子が学ぶ

高岡、氷見でツアー

リールセンターなどで行われ、高岡、氷見、小矢部市の小学4〜6年生と保護者ら17人が再生可能エネルギーによる発電などに理解を深めた。

一行はエコ・クリーンセンターを出発し、高岡市の環境ベンチャー・アルハイテック

アルミ廃棄物を再利用する装置を見学する親子  
＝高岡市のアルハイテック

イテックを訪れた。菓の包みなどアルミを含んだ廃棄物から水素を製造し、水素と空気中の酸素を使って発電する原理を学び、装置を見学した。高岡西部小5年の宮崎巨さんは「今まで捨てていたアルミのごみがエコな電力に変わると知って、回収などに協力したいと思った」と話した。